

数理・物性構造科学専攻 博士課程前期

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

- DP1 当該専門分野の先端的な知識を修得し応用できる。
- DP2 関連分野の幅広い知識を体系的に修得する。
- DP3 幅広い視点から多面的に物事をとらえることができ、本質を正確に把握して的確な判断が下せる。
- DP4 修得した知識をもとに当該分野の研究を遂行できる。
- DP5 専門分野並びに周辺領域に関しても幅広い興味を有し、自ら進んで学修できる。
- DP6 興味を有する問題に粘り強く取り組める。
- DP7 科学技術の人類への適切な応用を推進できる。
- DP8 種々の科学技術を利用し、社会の要求を解決するために創造し表現することができる。
- DP9 情報及び情報技術に関する知識を有し、それらを当該分野に応用できる。